



アクサ損害保険

# 2017 Annual Report

アクサ損害保険の現状

# AXAは8年連続世界NO.1の保険ブランド\*です

AXAは1817年にフランスで生まれ、世界64の国と地域、約1億700万人のお客さまから信頼をいただいている世界最大級の保険・資産運用グループです。

\*インターブランド社[BEST GLOBAL BRANDS 2016]より

AXAが世界で事業を展開する主要な国々

**AA-**

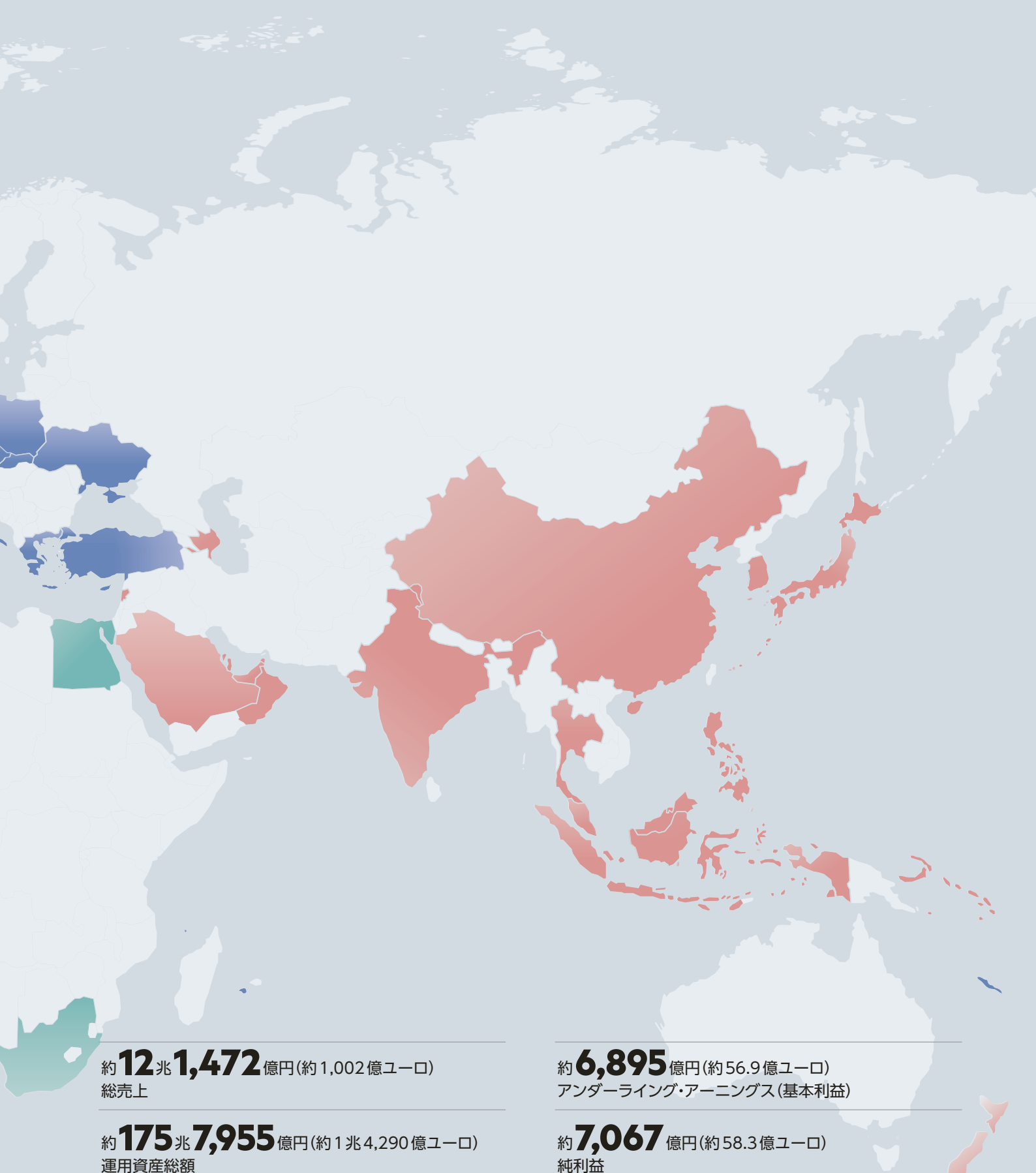
S&P 保険財務力格付け

**64**

の国と地域で事業展開

世界に約**1億700**万人  
のお客さま

世界に約**16万5,000**人  
の従業員



約 **12兆 1,472** 億円 (約 1,002 億ユーロ)  
総売上

約 **175兆 7,955** 億円 (約 1兆 4,290 億ユーロ)  
運用資産総額

約 **6,895** 億円 (約 56.9 億ユーロ)  
アンダーライニング・アーニングス (基本利益)

約 **7,067** 億円 (約 58.3 億ユーロ)  
純利益

数値は2016年 AXAグループ実績

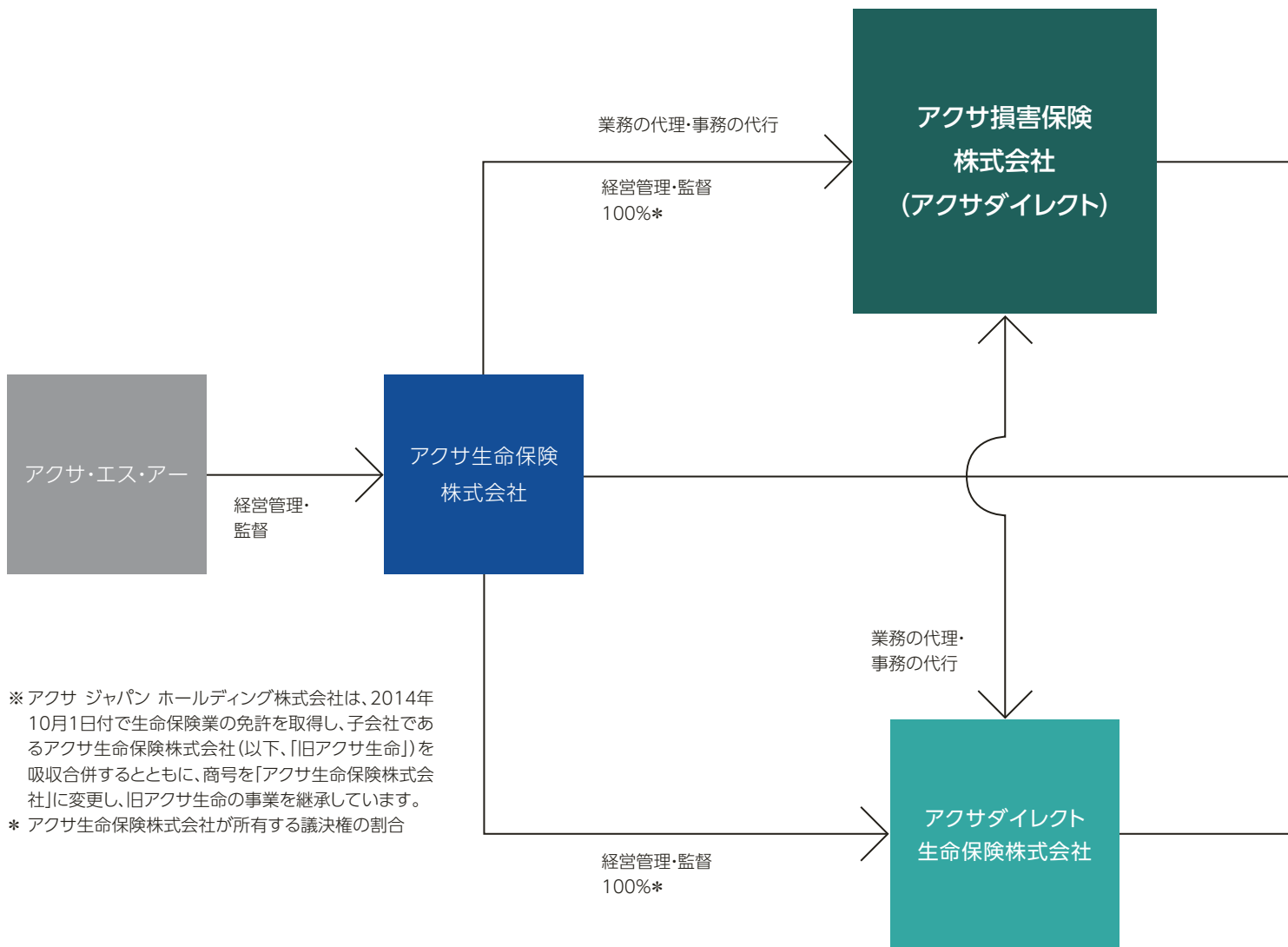
※ 換算レート 総売上、アンダーライニング・アーニングス、純利益：1ユーロ=¥121.2 (2016年平均)

運用資産総額：1ユーロ=¥123.0 (2016年12月末)

※ 標記の格付けはアクサ損害保険の格付けではありません。2017年6月1日時点のAXAグループの主要な子会社に対する格付機関の評価であり、保険金支払等について保証を行うものではありません。また、将来的には変化する可能性があります。なお、上記の格付機関(スタンダード&プアーズ・レーティング・サービス)は、日本において金融商品取引法第66条の27に基づく登録を行った信用格付業者ではありません。

# AXAグループの日本における事業展開

AXAグループは日本において、アクサ生命、アクサダイレクト生命、アクサ損害保険の3社が「アクサ ジャパン グループ」を形成し、相互の連携を深めるとともに、その他のAXAメンバーカンパニーと密接に連携しながら、お客さまをリスクからお守りするための商品・サービスをご提供しています。



※ アクサ ジャパン ホールディング株式会社は、2014年10月1日付で生命保険業の免許を取得し、子会社であるアクサ生命保険株式会社(以下、「旧アクサ生命」)を吸収合併するとともに、商号を「アクサ生命保険株式会社」に変更し、旧アクサ生命の事業を継承しています。  
 \* アクサ生命保険株式会社が所有する議決権の割合

## その他のAXAメンバーカンパニー

### 資産運用サービス

- アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
- アライアンス・バーンスタイン株式会社

### 不動産投資・資産管理サービス

- アクサ・リアル・エステート・インベストメント・マネージャーズ・ジャパン株式会社

### アシスタンスサービス

- アクサ・アシスタンス・ジャパン株式会社

## 損害保険業

### 損害保険業免許に基づく保険の引受け

保険業法第3条第5項に係る保険の引受けを行っています。

### 資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に有価証券投資等を行っています。

### 他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行

保険業法第98条第1項第1号に基づき、他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行を行っています（アクサダイレクト生命保険株式会社の保険業に係る業務の代理および事務の代行等）。

## 生命保険業

### 生命保険業免許に基づく保険の引受け

保険業法第3条第4項第1号、2号、および3号に係る保険の引受けを行っています。

### 資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に貸付、有価証券投資、不動産投資等を行っています。

**貸付業務** 資産運用の一環として、企業・個人向けの貸付やコールローンを行っています。

**有価証券投資業務** 資産運用の一環として、有価証券(外国証券を含む)投資、有価証券の貸付を行っています。

**不動産投資業務** 資産運用の一環として、事業用ビル等の不動産投資を行っています。

## 付随業務

### 国債等の引受け

保険業法第98条第1項第3号に係る国債などの引受けを行っています。

### 他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行

保険業法第98条第1項第1号に基づき、他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行を行っています（アクサ損害保険株式会社の保険業に係る業務の代理および事務の代行等）。

### 子会社とした会社の経営管理

アクサダイレクト生命保険株式会社、アクサ損害保険株式会社、その他の保険業法の規定により子会社とした会社の経営管理を行っています。

## 生命保険業

### 生命保険業免許に基づく保険の引受け

保険業法第3条第4項第1号、2号、および3号に係る保険の引受けを行っています。

### 資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に有価証券投資等を行っています。

### 他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行

保険業法第98条第1項第1号に基づき、他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行を行っています（アクサ損害保険株式会社の保険業に係る業務の代理および事務の代行等）。

お客さまから最も信頼されるパートナーを目指し、  
最先端のイノベーションと高品質なサービスの提供に  
尽力してまいります。



2017年6月29日付で、アクサ損害保険株式会社の代表取締役社長 兼 CEOに就任いたしました。この場をお借りして、日本の皆さまにご挨拶を申し上げます。

アクサ損害保険は、世界64の国と地域、1億700万人のお客さまから信頼をお寄せいただくAXAグループの日本における損害保険会社として、お客さまのニーズに即した商品および利便性の高いサービスの提供を目標に、全社員が一丸となって業務に取り組んでいます。

お客さまのご愛顧に支えられ高品質なサービスの提供に努めた結果、昨年度(日本会計2016年4月-2017年3月)決算におきましては収益改善を伴う成長を実現することができました。

主力の自動車保険を中心とした保有契約件数の増加などにより、元受正味保険料は前年同期比4.4%増の51,447百万円を記録する一方、広告宣伝費の費用対効果改善およびペーパーレスを始めとするオペレーショナルコスト削減により、社費の対前年増率を2%以下にとどめることができました。その結果、税引後の当期純利益は、対前年同期比407百万円増の1,145百万円となりました。

昨今の国内市場に目を向けますと、国内の新車販売台数は2年ぶりに500万台の大台を超えるまで回復いたしました。しかし軽自動車の販売台数は減少傾向にあり、まだ楽観視はできない状況です。一方、消費者の間では「モノ」から「コト」への消費シフトが起きています。アクサ損害保険はこのような変化に合わせてお客さまにベストなサー

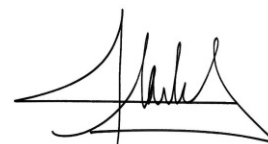
ビスと顧客体験を提供するための努力を続けています。さらに、AXAグループの根幹を成すバリューの一つである「お客さま第一」という目標を達成し、数多くのお客さまからお寄せいただいている信頼に応えるためのトランスフォーメーション(変革)プロジェクトへの継続的な投資を続けています。その一例として5月には公式ウェブサイトにてお客さまからの評価(顧客満足度の調査結果)を公開する新たなサービスを開始いたしました。

また、先般策定いたしました、お客さま本位の業務運営に関する5つの基本方針に基づき、アクサ損害保険は、今後も最先端のイノベーションと高品質なサービス提供に努め、お客さまの人生をお守りし、お客さまの人生がより充実したものとなるよう尽力してまいります。

また、ビジネスの持続可能性を守り続けるべく、内部統制やコンプライアンスおよびリスク管理の機能発揮をしっかりと誠実に行っていく所存です。

皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

アクサ損害保険株式会社  
代表取締役社長 兼 CEO  
ハンス・ブランケン



# CONTENTS

- 
- 01 AXAグループのKey Figures
  - 02 AXAグループの日本における事業展開
  - 04 CEOメッセージ
- 

- 07 経営戦略 Ambition 2020
- 08 最近の経営トピックス

## FOCUS

- 08 選択的成長
- 09 効率性と収益性の向上
- 10 資本の有効活用

## TRANSFORM

- 11 新しい顧客体験
- 12 信頼されるパートナーとして
- 13 人材育成・能力開発

- 
- 14 I アクサ損害保険の現況
    - 14 1 事業の経過および成果等
    - 17 2 内部統制システム構築の基本方針
    - 18 3 コンプライアンス(法令遵守)の体制
    - 18 4 リスク管理の基本方針
    - 20 5 勧誘方針
    - 20 6 お客さまに関する  
個人情報の取扱いについて  
(プライバシーポリシー)
    - 22 7 利益相反管理体制
    - 22 8 保険金等支払管理態勢
    - 23 9 反社会的勢力に対する基本方針
    - 23 10 監査・検査体制
    - 24 11 主な取扱商品
    - 26 12 お客さまサービス
    - 28 13 保険のしくみ
- 

- 34 II 業績データ 当社の主要業務に関する事項
- 

- 47 III 業績データ 財産の状況
- 

- 56 IV 会社概要
- 

- 62 損害保険用語の解説(50音順)
-